42.50

封面

29

# ULTITEC 1000L-NA

スタイル番号: D0110, D0120, D0130, D0140　　カテゴリー: IIIの化学防護服

本製品は(EU)2016/425及び(EU)2016/425に基づいたカテゴリーIII個人用保護具の要件に準拠しています。

**概要:**
あなたのオールインの内側と外側のラベルで識別されます。内側のラベルは現則で定義されているようにに保護等級を示します。またその他の使用に関する関連情報をエンドユーザーに提供します。外側のラベルは各個の識別を示します。

1 識別の種類はエクアラント
2 スタイル番号又は手引き用定
3 カバーオール(EU)2016/425に基づくカテゴリーII 個人用保護具の要件に準拠しています。 ロゴ式要素 「CE」シンボル と 認証機関識別番号（モジュールBの ハンネス型Notified Body Finnico Oy （ヘルシンキ、フィンランド）認証機関識別番号 0598）
タイプ2 粒子タイトな防塵
EN ISO 13982-1:2004 + A1:2010　　EN 13034:2005 + A1:2009
4 [ ] 本ビニヤ・ウンブルエルネーンの化学薬品に対する保護用であることを示します
5 [ ] 本ビニヤ・ウンブルエルネーンの粒子状物質に対する保護用であることを示します。ただし、第4.2項「浮遊粒子」を参照。
7 サイズ情報:
適切なサイズを選択してください。
8 使用者はこれらの指示を読み下ります。
9 クアドリクリプ、洗濯しないでください。 機械乾燥しないでください。アイロンをかけないでください。
10 クリーニングしてください。
11 再利用しないでください。
12 製造日
13 **追加の要件。 可燃性です。 火から遠ざけること**

**コンフリクアンス表代:**
型式検査EN 1073-2 衣服の性能要件を完全に満たすには、手袋、足袋、目、およびジッパーフラップを含む全ての開いている部分がジッパーフラップで閉じていなければです。要求されさ機器の保護レベルの要件は、カバーオールの性能とと機能機能の正しい使用法のために利用者のみの利用に責ねられます。完全な保護を得るには全ての適切に閉じられたジッパーと閉じたままにされていなければなりません。利用者が利用し使用中に発の要件を満たしているかどうかのことは、熱のストレスや不快感に直ちに下者又は熱気感覚の使用によって低減反応が現出されることが可能です。製品は以下を含むリスクを、または不適切な防護服やり無機器の選択によっては示されたと事前にこれ下に責任を負いません。

**制限事項:**
一部の化学物質の一般量の高濃度又は高圧の場合、機物または ニューマ 機器、および ジッパーフラップ を含む全ての開いている部分。 そのような条件下にあっては タイプ2 から の 最寄に近い製造者に対し、あるいは より強固な 保護 を提供する 適切な タイプ を選択するように 保護者 に対 指示する。 製品の性能に適切に選択された、特に フーッ の 耳下 の 間 に 対 する 適 切 な 密 封 を 保 証 する 必 要 があります。 一体型ブーツ は適切な 内側に 履 かれ、 環境 の 上部 の 適切 に 密封 されるものとします。

**衣類の取り外し:**
汚染の可能性があるあらゆる衣類を取り外す際は慎重を要します。 電解に汚染物質 ジッパーフラップ または 指 を含 む どちらとも 接触 することがないよう、手袋を はめ た アシスタント を用いて 着衣 を取り 去 ります。

**使用目的:**
これらのカバーオールは有害物質や製品と人員の間 の 汚染に対し保護するよう設計されています。 通常、 有 害 の 物質 や 微 粒 子 に よ り ま す が、 浮遊粒子 や 微 塵 状 の 物質、 噴霧に対する保護を目的に使用されます。 液滴性 物質や 微粒子 物質 に対 する 安全 保 証 を 与 える ことは 不 可 能 な の 最 善 に 対 し、 本 化 学 防 護 服 を 用 に 適 用 する 性 能 要 件 は 上 に 示 さ れ た 試 験 に 基 づ く 性 能 に 対 し、 加 え て ジッ チ ン フ ラ ップ の 存 在 が 必 要 な 場 合 に は 完 全 な 保 護 レ ベ ル の 提 供 が 必 要 な 場 合 の 場 合 の 使 用 が 推 奨 されます。

**保管及び処分:**
本 衣 類 は 通 常 の 保 管 時 に 従 い 保 管 され ま す。 取 外 し に 際 され た 場 所 で 保 管 し ま す。 処 分 は 現 場 に 適 用 す る 法 い に 之 が 保 証 され ま す。 使用 者 は 、 カバー オ ー ル を 取 り 外 す と き は 常 に ア シ ス タ ン ト を 用 い る こ と が 推 奨 さ れ ま す。 ま た 、 使用 者 は 、 カバー オ ー ル を 取 り 外 す 前 に 、 ま た は 、 カバー オ ー ル を 取 り 外 す 間 に 、 ま た は 、 カバー オ ー ル を 取 り 外 す 後 に 、 ま た は 、 カバー オ ー ル を 取 り 外 す 場 合